令和４年度 信太の森ふるさと館　ミニ展示

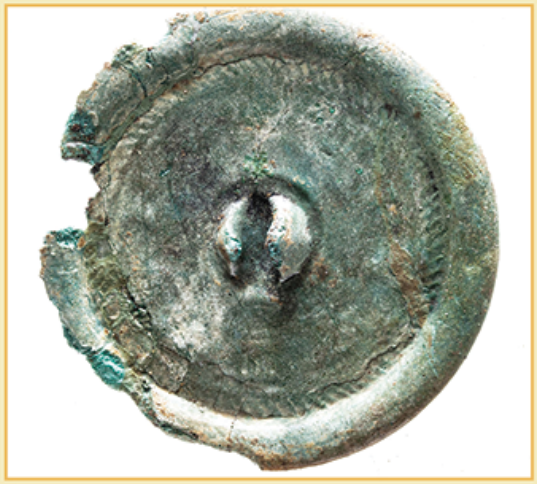
7/8(金)から
「みずえ教室水彩画展」
と同時に見られます！

初公開！
信太山から発掘された弥生時代の鏡

信太の森ふるさと館のすぐそば、和泉市鶴山台にある弥生時代の集落遺跡「惣ヶ池遺跡」で、令和3年度に行われた発掘調査の際、弥生時代の「小形仿製鏡(こがたぼうせいきょう)」が出土しました。仿製鏡とは、当時の中国(前漢)で作られた青銅鏡をまねて、日本国内で製作された青銅鏡です。惣ヶ池遺跡の鏡は、近畿地方で見つかった同種の青銅鏡としては最古級のもので、泉州地域では唯一の出土例です。

この鏡が、保存処理を終えて、信太の森ふるさと館で初めて展示されることになりました。小さな鏡が伝える弥生時代の息吹を感じに、ぜひご来館ください。

展示期間：令和4年7月8日(金)～8月7日(日)
入館料：無料
場所：信太の森ふるさと館展示室



保存処理を終えた小形仿製鏡

◀鏡が出土した遺構

出土した直後の状態▶

交通＆アクセス
- JR阪和線北信太駅南へ徒歩20分
- 南海バス北信太駅筋より「鶴山台方面」行き乗車「鶴山台センター前」下車数分

信太の森の鏡池史跡公園
信太の森ふるさと館

■お問い合わせ　〒594-0004 和泉市王子町914-1
TEL / FAX：0725-45-0605

開館時間：午前10時から午後5時まで(入館は午後4時45分まで)
休 館 日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
祝日の翌 日 / 年末・年始
入 館 料：無　料

信太の森ふるさと館ぶろぐ
http://shinodanomori.jugem.jp